

元気の源 High Power Print

株式会社やまもと印刷工業 ニュースレター

vol.6 2017年2月号



展示会で学んだこと そして 戻った矢先に学んだこと

毎年2月の初旬、恒例で展示会を駆け足で廻ります。

ひとつは『page』。

印刷業界の年1回の展示会で、今回が30回目。

サンシャインコンベンションセンターの3フロアーを貸しきつての開催。

毎年進化する技術革新等の動向をチェックするのですが、ここ数年は中国・韓国等の海外企業の出展も目立ちます。

もうひとつは『プレミアムインセンティブショー』。

販促に関わる展示会ですが、併設される『ギフトショー』も廻ります。

ビッグサイト全会場なので、かなりハードですが。

何故複数を廻るかというと、現在のビジネスのあり方はコラボでプロジェクトを発足し知恵を出し合うケースが非常に多いからです。

大手企業同士でもよくあるこのケース、弊社の様な小さな会社はより高くアンテナを張って時代のニーズの候補をキャッチしなければなりません。



どこでどの様に繋がるか解りませんからね。

詳しいことを書き始めると長文になってしまいますので止めておきますが、AI（人工知能）との共存がより密になっていくことを実感しました。

気になる方は、山本をお呼び立て下さい。

アナログな山本が解り易く（というか、難しいレベルではお話出来ませんので）お伝えさせて頂きます。

そんな慌しい展示会巡りから戻った矢先。

まさかの高熱。そうインフルエンザ A 型に感染しました。

前回は振り返っても思い出せないので、恐らく小学生以来だと思われます。

【手洗いうがいの鬼】と思われる程、外出戻り等の際に頻繁にしていたので悔しくなりませんでしたが、病の力は本当に恐ろしいですね。

自分のモティベーションは次第に下がっていき、気付けば『辛い』『しんどい』を独り言の様に言っていた気がします。

そんな病床で、僕はずっと変な夢に驚きました。

一概に説明は出来ないのですが、オカルトチックなものやアクロバティックにデンジャラスなもの、大物の先輩同士が火達磨の喧嘩を始めてしまった等々。

全て目が覚めても夢と現実の違いが、直ぐにはピンと来ないんですね。

つい最近も、確かインフルエンザの男子中学生が落ちて亡くなったという痛ましい事故がありました。

現実と悪夢の境がいまいち不明確な状況を彷徨った僕にとっては、なんとなく起きてしまうのが解る様な気がします。

でも久しぶりに経験したからこそ恐ろしさが充分身に沁みましたので、周りの方々への啓発活動も自分なりに出来ればと思いました。

改めて小林麻央さんの癌に屈しない元気の発信力は凄いと実感しました。

小さな声援ではありますが、応援していこうと思います。



株式会社やまもと印刷工業はこんな分野が得意です。

- 企画
- クリアファイル
- トランプ
- かるた
- 宛名印刷
- 封入
- 封緘
- アッセンブリ
- カッティングシート
- 自費出版
- 包装紙
- 翻訳

- デザイン
- 印刷
- 製本
- 断裁
- 名刺
- パンフレット
- 表参道
- 池袋
- 乃木坂

- 浮き出し加工
- PP加工
- 手提げ袋
- メモ帳
- のぼり旗
- マウスパッド
- カタログ
- 挨拶状
- ポスター
- 箔押し加工

- フライヤー
- パッケージ
- シール
- ノベルティ
- Tシャツプリント
- ラミネート
- ステッカー
- 伝票
- 写真撮影
- 写真加工

- レタッチ
- 圧着はがき
- マグネットシート
- 封筒
- 映像制作
- 動画制作
- 電子ブック
- 電子書籍
- UV印刷
- CDジャケット

- うちわ
- パネル
- オリジナル扇子
- ポケットティッシュ
- コースター
- ジグソーパズル
- サインシート
- サインボード加工

防災事業

- 長期保存水
- 12年保存水
- 6年保存水
- 非常用トイレ
- 携帯トイレ
- ノベルティトイレ
- 防災非常食
- 厳選非常食
- 防災ズキン
- 防災クッショング
- プランケット
- ポンチョ
- 毛布
- 衛生用品
- レディースサポート
- セット
- 避難生活用品

【目黒区 渋谷区 港区 世田谷区 品川区 大田区】

中目黒 学芸大学 都立大学 上野 東京 大手町 恵比寿 祐天寺 目黒 代官山 渋谷 三軒茶屋 品川 田町 白金 高輪 五反田 大崎 自由が丘 六本木 広尾 新宿 代々木 原宿 駒沢 大井町 大森 蒲田 青山 表参道 池袋 乃木坂 お問い合わせ頂ければ、記載以外の何処のエリアのお客様にも喜んでお伺いさせて頂きます。

編集後記

編集後記：AI の躍進がこんなところまでできているのかとビックリしましたが、一人暮らしのお年寄りのお話相手だったりとか様々研究されているようですね。そして人間も便利な共存に慣れていきます。その分逆に貴重になるのが、人間が手間をかけないと出来ない事。自らの視点の持ち方で、ビジネスチャンスは沢山発掘出来そうです。